

# 職務経歴書

---

## 基本情報

- 作成日: 2022年10月27日
- 名前: K・I
- 性別: 男
- 年齢: 31
- 現在の雇用形態: フリーランス

## 職務要約

5年間法人営業職に従事した後、エンジニアに転職。

約3年間、正社員エンジニアとしてWebサービスのバックエンド及びネイティブアプリ開発に携わり、設計から実装・顧客折衝を含む新規開発案件を複数経験。

その際はRails/Flutterなどを用いた開発を主に担当。

2022年1月より個人事業主となり、現在はGo/AWSの案件に参画中で、今後はインフラ領域のスキル向上を目指していきたいと考えています。

## 保有スキル

### 言語

- Golang
- Dart
- Ruby
- Swift
- Kotlin
- Python
- JavaScript
- PHP

### フレームワーク

- Flutter
- Ruby on Rails
- Gin
- React
- Vue
- Flask

### その他

- CloudFormation
- Terraform

### 資格

- AWSソリューションアーキテクト アソシエイト
- 基本情報技術者試験

## 外国語スキル

- 英語
  - かんたんな日常会話、平易な文章のリーディングができる
  - TOEIC: 665点

## 職務経歴

## プロジェクト名  
医療情報連携システム開発

## プロジェクト概要  
### 概略  
行政機関で管理されている医療情報の取得・連携システムの新規開発

### 期間  
2022年9月～現在(業務委託)

### メンバー構成  
- プロジェクトリーダー: 2名  
- バックエンドエンジニア: 3名

### 自身の役割  
- CloudFormationを用いたインフラ構築  
- docker-composeによる開発環境構築  
- Goを用いたAPI開発、および修正

## アピールポイント  
### 環境構築  
他プロジェクトのコードを参考にしながら、ECS環境構築をCloudFormationでデプロイさせる事に成功。  
docker-composeによる開発環境やDBマイグレート方法の設計・構築も担当し、現在も運用されている。

## プロジェクト名  
CIツール開発・修正

## プロジェクト概要  
### 概略  
某大手企業の開発時に利用されている自社開発CIツールの機能追加、修正など

### 期間  
2022年4月～現在(業務委託)

### ### メンバー構成

- プロジェクトリーダー: 1名
- バックエンドエンジニア: 2名
- フロントエンドエンジニア: 1名

### ### 自身の役割

- Goを用いたAPI開発、および修正

### ## 使用技術

#### ### バックエンド

- Go lang

#### ### 開発環境

- Kubernetes
- Helm

### ## アピールポイント

#### ### キャッチアップ・自走能力

Goの実務未経験で参画し、当初は言語やサービスの理解に苦しむ時もあったが、現在においては1~2日に1PRを出せるほどのバリューを発揮できるまでに成長。

また実装で迷いそうな時は大枠のコードを書き、DraftPRにてレビューをもらうことで、方向性を間違わずに実装する事が出来ている。

開発時もビルドに時間がかかる環境であるため、テスト駆動開発を習得し、実装スピード向上にも成功。

### ## プロジェクト名

スカウト特化型求人マッチングアプリ開発

### ## プロジェクト概要

#### ### 概略

Webでローンチされているサービスのアプリ化の新規開発

#### ### 期間

2022年1月~2022年3月(業務委託)

#### ### メンバー構成

- PM: 2名
- アプリエンジニア: 2名
- バックエンドエンジニア: 2名
- フロントエンドエンジニア: 2名
- デザイナー: 1名

#### ### 自身の役割

- Flutterを用いたスマホアプリ開発
- アーキテクト

### ## 使用技術

#### ### アプリ

- Flutter

### CI  
- Github Actions

### CD  
- Codemagic

## ## アピールポイント

開発、ステージング、本番環境の3つの環境でのビルド～デプロイを自動化。

もう1名のアプリエンジニアがFlutter未経験者であったため、必要に応じて教育も担当。

アプリ以外のエンジニアからFlutter勉強会開催要望があり、全3回に渡って実施し好評を頂く。

## プロジェクト名  
契約書管理アプリ開発

## ## プロジェクト概要

### ### 概略

WebViewを表示させているiOSアプリのフルリプレイス、およびAndroidアプリの新規開発。

契約書を撮影またはギャラリーからサーバーへアップロードし、保存・管理するtoB向けアプリケーション。

### ### 期間

2021年6月～2021年10月

### ### メンバー構成

- アプリエンジニア：1名
- バックエンドエンジニア：1名
- デザイナー：1名

### ### 自身の役割

- Flutter, Swift, Kotlinを用いたスマホアプリ開発
- 顧客折衝
- アーキテクト

## ## 使用技術

- Flutter
  - SQLite
- Swift
- Kotlin

## ## アピールポイント

### ### ネイティブコード(Swift/Kotlin)とOpenCVによるOS毎のカメラ機能開発

WeScan(Swift)ライブラリとSmartPaperScan(Kotlin)ライブラリを拡張し、カメラUIの調整、矩形の切取、回転、コントラスト調整、ソート機能などを実装。

元々のiOSアプリでは撮影した画像をメモリに保存する仕様になっていたため、Android版も同じ仕様で実装していたが、端末の一部でメモリのオーバーフローが発生する状態になり、SQLiteを活用する設計に変更。画像が複数枚表示されるUIではリサイズ済みのサムネイル画像を表示させる工夫も行い、動作のもたつき解消と安定化を図った。

### ### 共通処理はFlutterに集約

Swift, Kotlinそれぞれのライブラリで撮影・加工した画像はデータの型を統一し、

MethodChannelでFlutter側に渡すことでアップロード処理はFlutter側で実行。  
極力Flutterで処理させることでネイティブコードを極限まで減らし、コード量が少なくメンテナンス性の高いコードを意識。

### ### RiverpodとHooksによる状態管理

StateProvider, StateNotifierProvider, Hooksを使い分け、StatefulWidgetクラスを使用しないことで最低限のリビルドのみ行われる実装に成功。

## ## プロジェクト名

ビジネス用途通話アプリ開発

## ## プロジェクト概要

### ### 概略

ネット回線を利用した通話特化型のビジネス用途アプリ開発。  
自社開発サービスとして1から立ち上げ。

### ### 期間

2020年4月～2021年5月

### ### メンバー構成

- アプリエンジニア: 1名
- バックエンド/インフラエンジニア: 1名
- フロントエンドエンジニア: 1名
- デザイナー: 1名

### ### 自身の役割

- Flutter, Swiftを用いたスマホアプリ開発
- Appleストアへの申請・リリース対応
- プロジェクトリーダー

## ## 使用技術

### ### アプリ

- Flutter
- Swift

### ### バックエンド

- Flask

### ### DB

- MySQL

## ## アピールポイント

### ### 全体

プロジェクトリーダーとして社内上層部と開発チームのブリッジ役となり、スケジュール調整や仕様を固めるためのドキュメント作成などに尽力。

→齟齬が発生している場合に早急に気づいて改善に繋げた

開発においてはFlutter, Swiftどちらも実務未経験であったが、公私共にキャッチアップしリリースまで完了。

### ### 通話

WebSocket, WebRTCの技術を主に英語ドキュメントを読み漁る事でキャッチアップ。  
このアプリは転送機能を有しており、callerとcalleeの通話以外に第三者の概念が存在することから、単純にWebSocketで相手の状態をするだけでは不完全であった  
→WebRTCのDataChannelを活用し、callerとcalleeに第三者の状態を知らせる事に成功

またiOSの通話履歴との連携にも成功し、履歴をタップすることで当該アカウント(callerまたはcallee)への発信画面に遷移可能に

#### ### 状態管理

変更があった際に画面全体ではなく変更箇所のみUIをリビルドさせるため、当時開発者からの人気が高く定評があったProviderを採用。

日本でのFlutter認知度が低い時期であり、情報収集が難しい状況であったが、動作検証するための画面を用意し、挙動を都度確認しながら実装。

## ## プロジェクト名

宿泊顧客分析・販促システム開発

## ## プロジェクト概要

### ### 概略

宿泊施設に宿泊した顧客のアンケート収集や分析、さらにアンケートで収集したデータを元に販促も可能にしたWebアプリ開発

### ### 期間

2020年2月～2020年11月

### ### メンバー構成

- フロント/バックエンドエンジニア: 1名
- インフラエンジニア: 1名

### ### 自身の役割

- JavaScript/Slimを用いたフロントエンド開発(管理画面/ユーザー画面両方)
- RoRを用いたAPI開発
- DB設計
- 顧客折衝

## ## 使用技術

### ### バックエンド

- Ruby on Rails

### ### フロントエンド

- JavaScript
  - Ajax
- Slim
- MDBootstrap

### ### DB

- MySQL

## ## アピールポイント

### ### 全体

「クライアントの要望ヒアリング→工数見積→実装」まで、上司と相談しながらではあるがほぼ一人で完結。

#### ### バックエンド

インバウンド対応要望があり、リクエストヘッダーのAccept-Languageの内容によりブラウザに表示される言語を切り替える事で、多言語対応サービスに。

#### ### フロントエンド

アンケートフォームの項目が多く、submit時にバリデーションエラーが発生するとサーバーからのレスポンス待ち時間が発生し、UXが悪いという課題に対してフロントエンドのみでも全フォームにバリデーションを掛けるように対応。

販促機能としてアンケート回答者にDM送信機能を搭載し、送信先ターゲットとして「地域/国 x 年齢/性別」の選択による抽出を可能に。その際Ajaxを使うことで、現在の抽出結果件数がリアルタイムで分かるように工夫し、クライアントから絶賛頂いた。

## ## プロジェクト名

LINE風チャット&SNS統合アプリ開発

## ## プロジェクト概要

### ### 概略

大手運送業者のドライバー間や本社⇄ドライバー間のコミュニケーション量増加を目的としたアプリ開発。

テキストによるチャット機能に加え、掲示板やポイント交換によるインセンティブ機能を搭載

### ### 期間

2019年11月～2020年4月

### ### メンバー構成

- PM： 2名
- バックエンドエンジニア： 2名
- フロントエンドエンジニア： 1名
- アプリエンジニア： 1名
- インフラエンジニア： 1名

### ### 自身の役割

- RoRを用いたAPI開発
- DB設計

## ## 使用技術

### ### バックエンド

- Ruby on Rails
  - Action Cable

### ### フロントエンド

- Vue.js
- Chart.js

### ### DB

- MySQL

### ### その他

## - Swagger

### ## アピールポイント

「DB/モデル設計→もう1名のバックエンドエンジニアとFB」を高速で回すことで手戻りが少なく済み、納期の2週間前倒しでの納品に成功。

具体的には今までDB/モデル/コントローラーの実装まで行ってからPRを出していたサイクルを、DB/モデル設計時点でドラフトPRを出す方針に変え、レビュー通過後に実装に着手するサイクルに変更。

またプロジェクトの途中でフロントエンドエンジニアの手が回らなくなり、2ヶ月ほどVueとChart.jsによる管理画面作成の実装にも貢献し、プロジェクトを円滑に進めることに成功。

APIの仕様はSwaggerで都度共有し、フロントエンドとアプリエンジニアにとって分かりやすいドキュメントを意識。